

UIFlow プログラミング環境のセットアップ

UIFlow には ver.1 と ver.2 があるが、M5StickCPLUS2 では ver.1 が安定して動作するため、ver.1 を使う。教科書も ver.1 を利用する方法で書かれている。

M5Burner のインストール

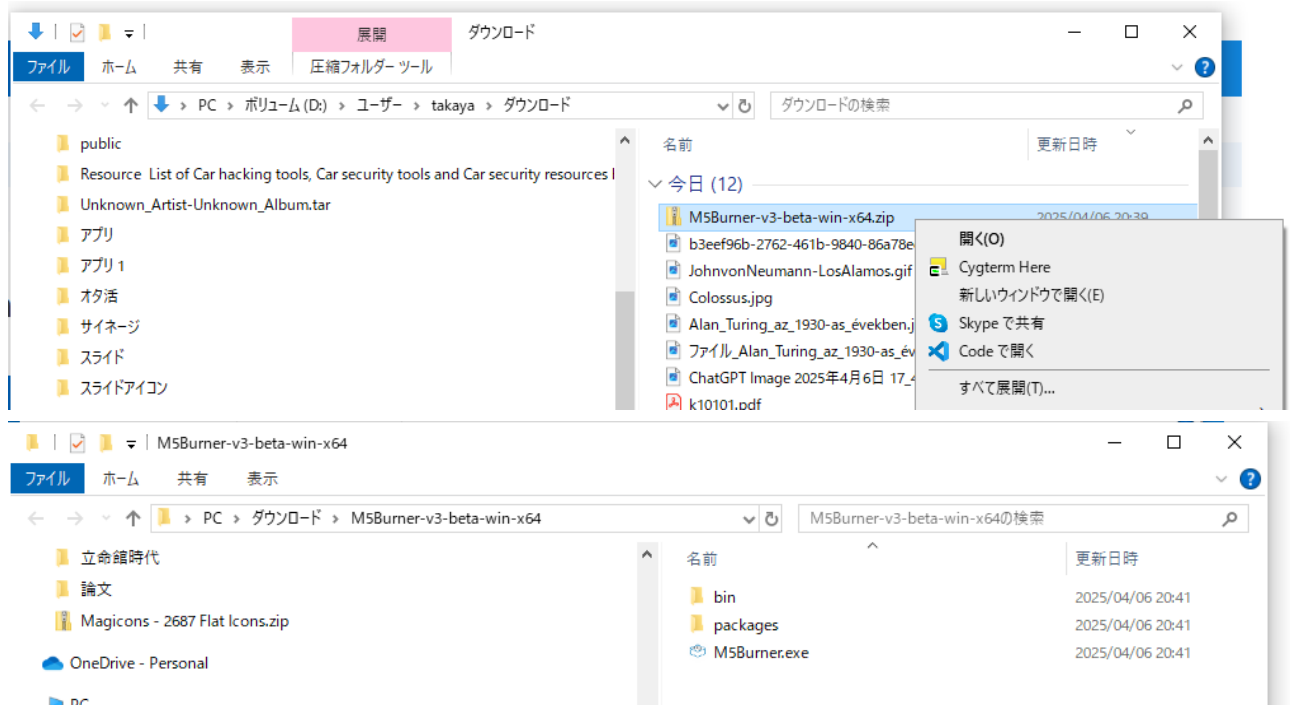
M5Stick C PLUS2 (以下、Stick C) にファームウェア (基本となるソフトウェア部分) を書き込むツールとして M5Burner がある。UIFlow も M5Burner を使って利用可能となる。

1. <https://docs.m5stack.com/en/download> にアクセス し、M5Burner Win10 x64 v3.0 をダウンロードする。

UIFlow Firmware Burning Tool

NO	Name	Download
1	M5Burner Win10 x64 v3.0	↓
2	M5Burner MacOS x64 v3.0	↓
3	M5Burner Linux x64 v3.0	↓

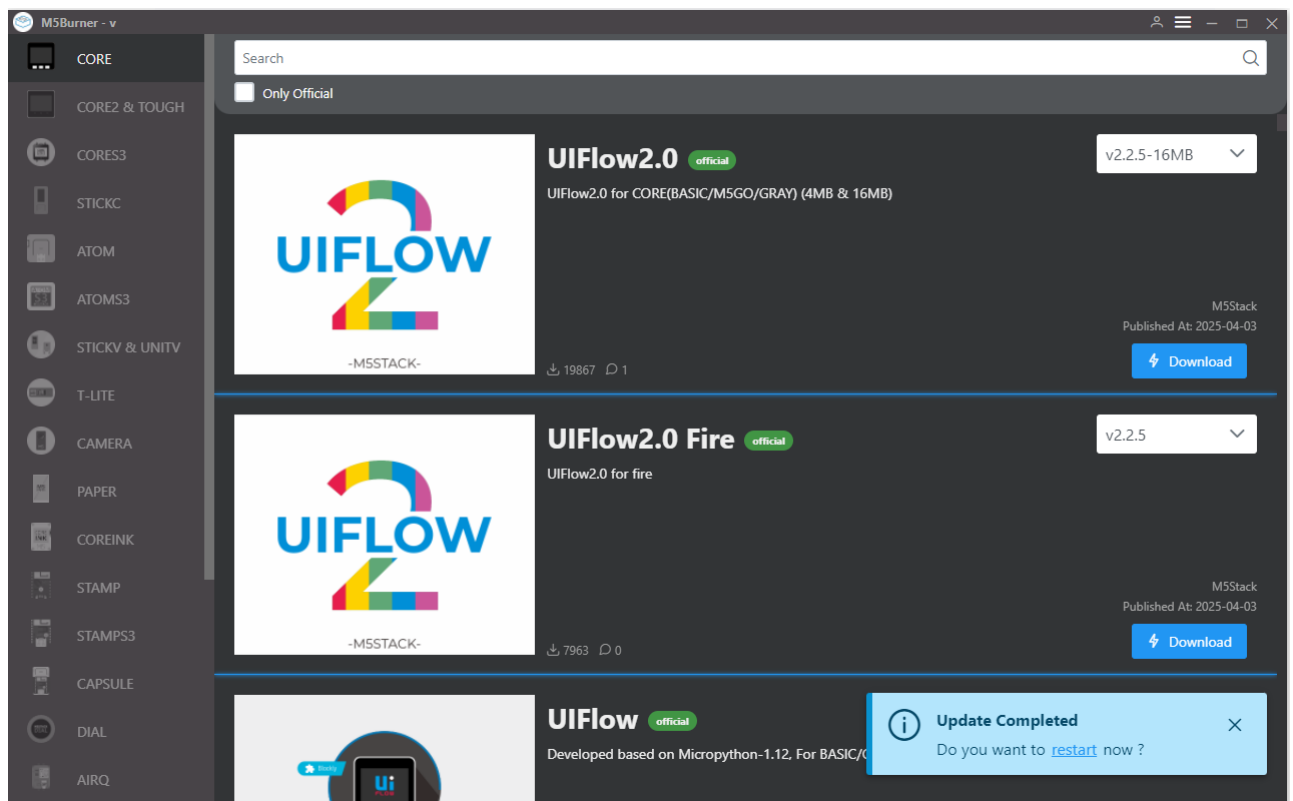
2. ダウンロードした ZIP ファイルを展開する。ファイルを右クリックして「すべて展開」を選ぶ。exe ファイルが展開される。



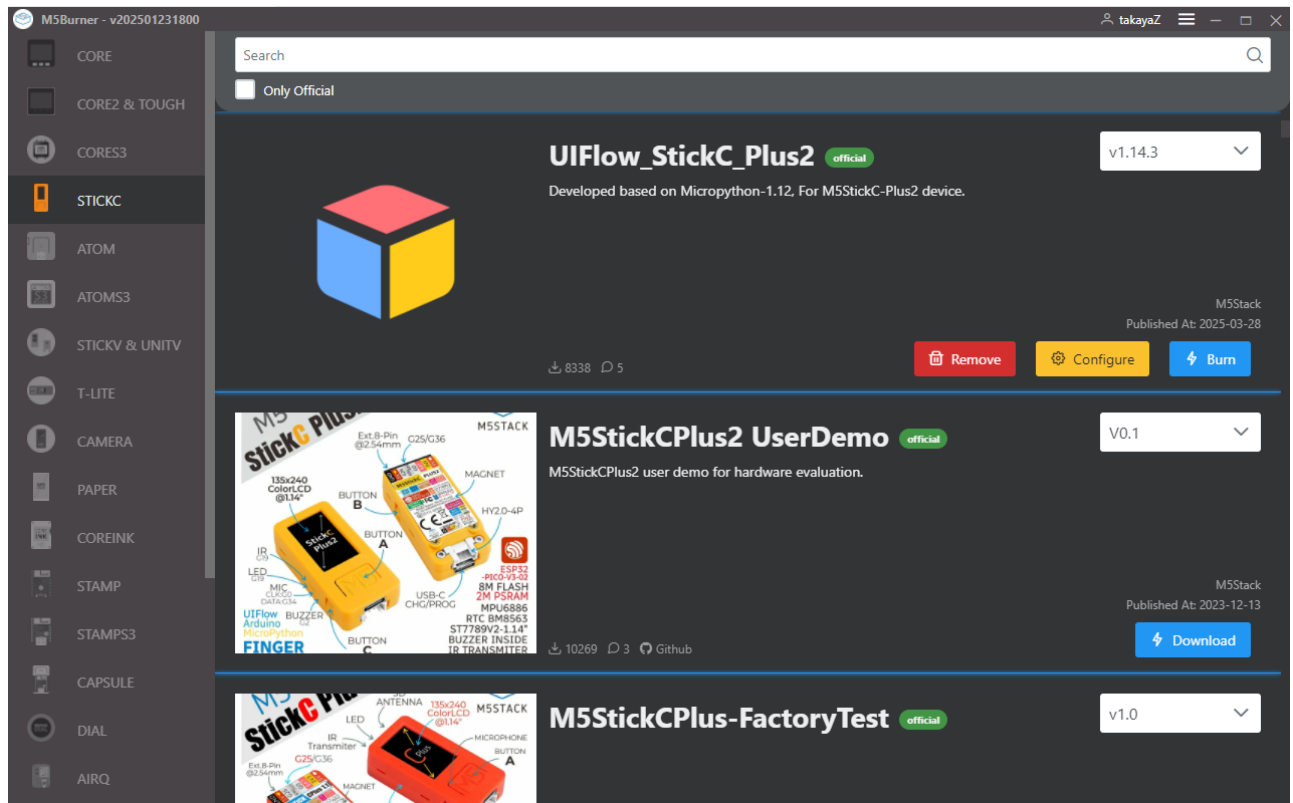
3. 警告が表示されたら、詳細情報をクリックし、「実行」をクリックする。



4. M5Burner が起動され、右下に更新されたというメッセージが表示されたら、リスタートする。



5. 左の STICKC を選択、右の一覧から UIFlow_StickC_Plus2 の「Download」ボタンをクリックする。バージョンは v1.14.3。



6. Stick C を PC と接続し、Configure ボタンをクリック、以下を設定する。

- WIFI SSID: IoT
- WIFI Passowrd: lotpass2020

◦ Server: flow-jp.m5stack.com

UIFlow Configuration

COM

COM3

MAC

0c8b95b82e48

APIKEY

C7FD08A5

Start Mode

Internet Mode

Boot Menu

Show

Boot Beep

On

Server

flow-jp.m5stack.com

WIFI SSID

WIFI Password

.....

COM.X

True

APN

< Cancel

Save

7. Burn ボタンをクリックする。

Burning

writing at 0x0001083c... (26 %)

Writing at 0x000f8a4e... (27 %)

Writing at 0x000ff03e... (28 %)

Writing at 0x001032d5... (29 %)

Writing at 0x0011179a... (30 %)

Writing at 0x00121ffd... (31 %)

Writing at 0x00128a9e... (32 %)

Writing at 0x0012dc7b... (33 %)

Writing at 0x00132d97... (33 %)

Writing at 0x00137f6c... (34 %)

Writing at 0x0013cfd6... (35 %)

Writing at 0x00141dfc... (36 %)

Waiting for burning

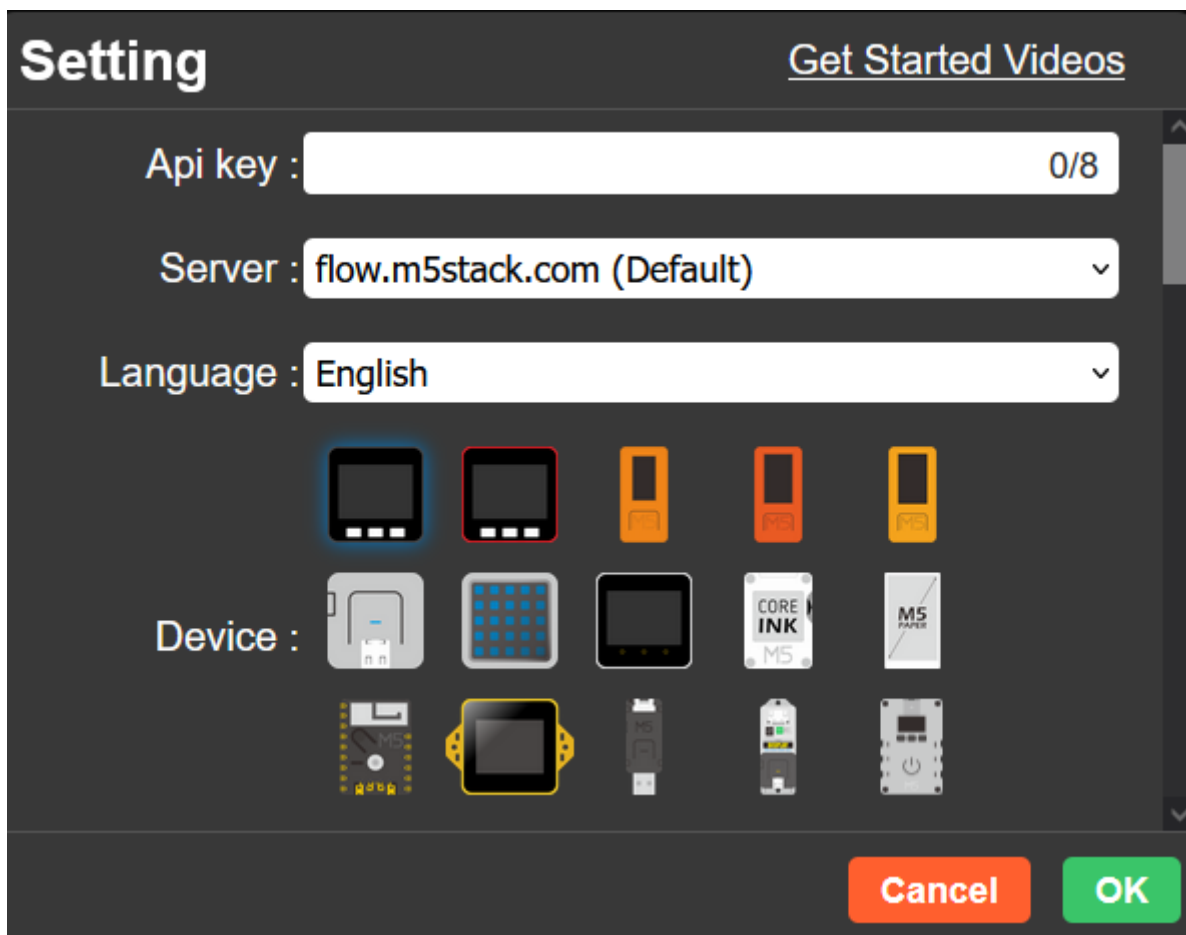
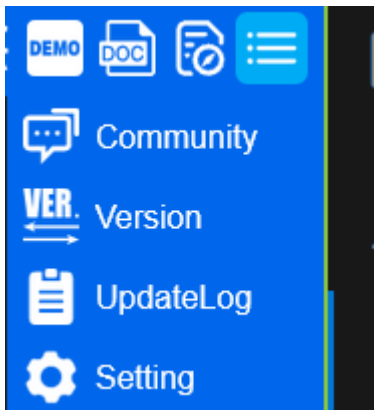
これで設定は完了。

UIFlow を使う

1. <https://flow-jp.m5stack.com/> にアクセスし、右上の横線三本アイコンをクリックし、Setting を開く。

API KEY は Stick C と通信するためのパスワードのようなもの。

- API KEY: Stick C に表示されている API KEY を設定
- Server: flow-jp.m5stack.com
- Language: 日本語
- Device: M5Stick C PLUS 2



2. セットアップ完了

ここまでいったら、セットアップ OK！

